



本手法の特徴

- ・全工程が常温 → 50°Cの未利用廃熱 & 15°Cの地中熱と、送液ポンプ動力だけで、燃料化可能
- ・草木質バイオマスから、常温 & 省エネルギー & 高速で、水分・揮発分を取り出す(世界初)
- ・バイオマスに含まれる水資源を回収・再利用

既存技術：発酵→遅い、ガス化・炭化→熱収支の問題、
燃焼廃ガス・水蒸気→固体バイオマスが対象→間接加熱が不可能(伝熱管に点接触)